



ルータの撤去

ここでは、Cisco Catalyst IR8140 Heavy Duty ルータを垂直支柱から取り外すために必要な安全上の注意事項、機器、および手順について説明します。

次の内容について説明します。

- 用意する必要がある資材と工具 (1 ページ)
- 支柱からのルータの撤去 (1 ページ)
- ルータの運搬 (2 ページ)

用意する必要がある資材と工具

- 1/2 インチ (13 mm) ソケットレンチ
- #2 プラスドライバ

支柱からのルータの撤去

サポートされている支柱タイプからルータを取り外すには、次の手順を実行します。

手順

ステップ1 取り付けられているバッテリ バックアップ ユニットがある場合は無効にし、AC 電源からルータを切断します。

ステップ2 外部ケーブル（ユニットのベースにある外部イーサネットコネクタなど）がある場合は取り外します。

ステップ3 ケーブルルグランドからケーブルを外すときに注意しながら、内部ケーブルを外します。

ステップ4 ルータの側面にあるアース線を取り外します。

ステップ5 マウントブラケットを取り付けている4本のボルトのうち3本を外します。4番目のボルトであるヒンジボルトは取り外さないでください。ルータの反対側の同等のボルトを取り外します。

ステップ6 ヒンジボルトを2回転緩めます。緩めるときは、ボルトがシャーシから外れないようにしてください。

ルータの運搬

ステップ1 ブラケットからルータを取り外します。

ルータの運搬

ルータを運搬するには、次の手順を実行します。

手順

ステップ1 ルータに避雷器が取り付けられている場合は取り外します。

ステップ2 (オプション) BBU が取り付けられている場合は、BBU を輸送モードに設定します。

ステップ3 開いているすべてのシャーシポートが、ルータに付属のケーブルポートシールプラグで密閉されていることを確認します。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。